

題 江之浦沖観測ブイメンテナンスについて

江之浦沖観測ブイは、潮の流向、流速、水温を24時間計測している観測ブイです。

先日この江之浦沖観測ブイを引き上げ、メンテナンス修理を行いました。メンテナンスを行う理由は、ロープやブイに海洋生物が付着すると浮力の低下、またブイの計測装置が汚れてしまうと正確な情報を取得できない為です。

観測ブイを船のクレーンで引き上げ、試験場に運びます。試験場では、まず観測ブイに付着したフジツボ等の貝類を落とし掃除をします。



海上の観測ブイ（真ん中）



船上に引き上げた観測ブイ

その後、海洋生物の付着しづらい塗料を塗り、腐食防止の為に亜鉛版も交換します。そして、観測ブイの周りにフロート（浮き）をロープで留めます。

こうしたメンテナンスを行うことで、観測ブイで収集したデータを活用し、漁業にとって必要な情報を発信して参ります。

これらの情報はインターネットにて公開しています。是非ご覧ください。

[\(神奈川県観測ブイ・気象・海象はこちら\)](#)



試験場で塗装中



観測ブイの周りに浮きを取り付け